



久保道夫議員

農業

水田農業について

町長 / 品種の「適地適作」を

飼料価格高騰 対策は

町長 / 国の事業等
を考慮

久保 飼料価格高騰対策として、また、水田有効利用の面から水田裏作飼料作物への助成は考えられないか。

あやなつき
彩南月、夢はやと、鹿児島30号などの作付割合を増やしていく計画であります。
今後ともJAと連携の強化を図り、各種の対策に取り組みます。

町長 水田農業協議会の幹事会において、飼料高騰対策として転作助成金の検討がなされました。今後、国の各事業等を考慮しながら町としても検討し、対応してまいります。



温暖化の影響で等級の低下が心配される水稲

農業

農業振興について

町長 / 重要な政策として取り組む



山崎文久議員

山崎 農林業いきいきプランの重点拡大品目（ごぼう・さといも・かぼちゃ）の推進状況と産地づくり交付金の活用状況は。

町長 推進に当たっては、産地づくり交付金を活用し米以上の所得確保と水田への定着化を大きな目標としております。

農政座談会においても継続の要望が多く、今後も「さつま水田農業推進協議会」と連携を図り、重要な政策として取り組めます。

湯田ため池について

町長 / 農家の所得
確保に努める

山崎 湯田ため池改修に伴い、3年間配水ができないことから、この間の営農推進の計画を早急にすべきでは。

町長 3年間にわたり、



春ごぼうのPRをするごぼう部会

ため池改修が計画されており、米以外の作物を栽培して所得を確保するため、産地づくり交付金を活用した「ごぼう・かぼちゃ・さといも」を中心に推進し、23年以降も水田に定着し所得向上が図られ、モデル地区になるよう望んでいます。

その他の質問
・トップセールスで農家所得向上を